

ユッカ（青年の木）

リュウゼツラン科・ユッカ属

特徴

別名「青年の木」と呼ばれドラセナ（幸福の木）に似た姿形がとても優美です。葉は垂れ下がらずに上にピンと立ち上がって、先端がややとがっているのが特徴的です。耐寒性が強いので2～3度あれば越冬します。霜が降りない戸外に置いて大丈夫です。乾燥にも強く、日当たりさえ気をつければとても育てやすい観葉植物です。



用土

水はけのよい肥えた土が適しています。市販の観葉植物用土、または、赤玉土小粒7：腐葉土3の割合で混ぜた土を使います。

置き場所

ユッカは耐陰性はありますが、株が軟弱になるので、年間を通してできるだけ直射日光の当たる戸外に置きます。冬もできるだけ窓際に置いてガラス越しの日光に当てるようにします。

水やり

春から秋は鉢土の表面が白っぽく乾いてきたらたっぷりと水を与えます。冬は、鉢土の表面が白く乾燥して、4、5日してから、水を与えるようにします。乾燥気味で育てていくのがコツです。暗い場所や低温時も水やりを減らし過湿を避け、根と幹の腐れを防ぎます。

肥料

生育期に2～3ヶ月に1回、緩効性肥料（ゆるやかに長く効く肥料）を小さじ1杯、または観葉植物用の錠剤タイプ肥料を与えます。冬は根を傷めてしまうので与える必要はありません。

植え替え

鉢の底から根が伸びてきているようであれば植え替えします。鉢から抜いた株は一回り大きな鉢に新しい用土で植え替えます。だいたい2～3年に1回、5月～8月に植え替えます。

切り戻し

本格的な剪定は5月～6月の成長期に行いますが、枯れた枝や込み合った枝葉を根元から切って風通しを良くするなど、軽く整える程度の場合は4月～10月でも行えます。